

One Osaka!
大阪維新の会
おおさかいしんのかい

めざせ! One大阪
ISHIN TIMES
維新タイムズ
Vol.3
新春
2014

編集・発行=大阪維新の会大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391



府民の安全・安心、 教育問題について議論!

大阪維新の会 大阪府議会議員団

池下 卓 大阪府議会 一般質問 の府政報告

鉄道橋梁等の管理、常時から国や関係機関との情報連携に取り組むべき

- 高槻市内の芥川に架かるJR鉄道橋梁。昭和初期の建築と大変古い。耐用年数は40年。一日約30万人が利用する鉄道橋を府としてどのように安全確認しているのか問うた。
- 当初の返答は、河川内にあるので危険性はないとのこと。鉄道会社からは何の権限で府に報告しなければならないのかとのこと(管轄は国土交通省)であったが、府民の安全のためしっかりと危機管理の情報提供を申し入れた。
- このタイミングでJR北海道やJR四国の問題が発覚。府も鉄道会社に申し入れ、情報共有が図られることになった。
- 今後は危機管理の情報をどう活用するのが課題。この問題は大阪府域、ひいては全国にも影響を及ぼす。



芥川に架かる鉄道橋梁

関電値上げに伴う学校の光熱費問題、府議会にて解決へ道すじ



府議会本会議場にて諸問題について訴える

- 本年度、福島第一原発の影響から関電の値上げが続いている。値上げ幅は全府立高校で約2億円、1校あたり百数十万円にあたる。現在、学校で他の経費を削減して対応。だが、これでは教育の質を落としてねん出することになる。次年度予算にしっかり反映するよう府議会にて訴えた。
- 中原教育長は必要な予算確保に努めると答弁。この件は、池下が複数の学校長やPTAの皆さんとお話し、現場の声を議会へ届けたもの。
- 今後子ども達の教育発展へ尽力していく。

成長戦略、統合型リゾートの立地へ

- カジノを含む統合型リゾート(以下IR=INTEGRATED RESORT)の動きが活発化している。IRとは国際会場や展示会場といったビジネスやカジノ、ショッピングセンター、劇場、テーマパーク、温泉、スパ施設など国内・外国からビジネスと観光客を呼び込む成長戦略の一つである。先進8か国中でIRが存在しないのは日本だけ。経済効果は数千億円ともいわれ、池下は府議会で松井知事に大阪への立地促進に向けた提案を行った。
- 知事から誘致へ新しい組織を作ると答弁。
- 負の側面もある。カジノはIRの面積のうち、数パーセントにすぎないがギャンブル依存症などにならないよう海外における対応策等を検討していかなければならない。
- 府議会での池下の質問後、国会超党派でIRについての新法案を提出される予定。民間活力を利用し、新しい産業の創造のみならず、雇用創出、税の増収による福祉の充実への期待がもたれる。



大阪府議会議員

池下 卓の プロフィール

経歴

1975年 高槻市山手町で父・節夫 母・友子の次男として生まれる。
高槻市立磐手小学校・高槻市立第八中学校・府立高槻北高校 卒業
龍谷大学大学院 修了。
専門学校講師、税理士事務所を経て税理士資格取得。
大阪府議会議員(1期目)現在は、高槻市古首部町に在住。

役職

教育常任委員(平成23年度)
商工労働常任委員(平成24年度)
決算特別委員(平成24年度)
府民文化常任委員(平成25年度)
政務調査役員(平成25年度)

その他

高槻市消防団
磐手分団山手班
(社)高槻青年会議所
商工会議所
青年部に所属

安心・安全 防犯カメラ事業前進!

地域の商店街の活性化、安心・安全のため地元から池下へ防犯カメラの設置要望があった。商店街内での防犯、交通安全のためにも防犯カメラが必要。早速、現地調査を行い、高槻市長にも直談判を行った結果、平成25年9月市議会にて国の予算と合わせ、商店街に対する補助が決定。税理士としてのキャリアから、地域商業の発展が地域活性化の一因に必ずなると確信している。大阪全体のこのことのみならず、故郷にも貢献していく。



高槻市内 看護専門学校の建替に尽力!

6月21日に起工式が行われた看護専門学校。昨年の政権交代と国の予算編成が遅れから平成26年4月の開校が危ぶまれていた。池下は地元国会議員と協力。府健康医療部および厚生労働省とも折衝を繰り返し、関係各位のご努力で道すじがついた。高槻・島本を含む三島医療圏は府内でも医療水準が高いといわれる。しかし、府民の安全を守るには、今後とも人材育成と現在の医療レベルを維持向上させることが必要不可欠だ。



府政に関する
相談やお問合せは

大阪維新の会
大阪府議会議員 **池下 卓** 事務所

〒569-0077 高槻市野見町3-3 TEL(072)670-0410
興喜第2ビル 302号 FAX(072)670-0411

E-mail info@iketaku.jp
URL http://iketaku.jp

大阪維新の会府議団 代表質問

着実な大阪再生と 将来世代の幸せのために!

大阪府議会9月定例会において、大阪維新の会府議団では大橋一功政調会長が代表質問を行いました。

大阪都構想の実現、災害対策、大阪経済の発展、教育問題など府政の重要課題を取り上げ、松井知事並びに府理事者との熱い議論を通じ、府政の改革とさらなる伸展のため、議員団の考えと大阪府の取り組み状況を明らかにしました。



大阪維新の会府議団
大橋一功政調会長

大阪都構想の実現

質問 平成27年4月の大阪都構想実現というスケジュールについて、変更はないのか。

知事 平成27年4月に大阪にふさわしい大都市制度を実現するという思いに変わりはない。

質問 大阪都構想実現による効果について、知事のビジョンを伺う。

知事 広域機能一元化による新たな広域自治体の設置により、府域全体の観点から、迅速な意思決定、選択と集中の徹底が図られ、大阪の成長戦略などが、スピード感をもって強力に推進できる。併せて、住民自らの参政・参画のもと、公選区長と区議会による特別区が誕生することで、地域の実情に応じた住民に身近なサービスの提供体制が整備される。こうした大阪の大改革を成し遂げることで、大阪の再生が果たせるものと確信している。



松井知事

災害に強い大阪

質問 世界一強い災害対策都市の実現に向け、今後どのように取り組んでいくのか。

知事 「真に災害に強い都市」として世界から信頼されるために必要な施策を重点的に推進し、大都市特有の被害に対応できるようにすることが重要。国に「南海トラフ 巨大地震対策に関する提案」を行っている。真に災害に強い大阪の実現に向けて強力に取り組む。

公務員制度の健全化

質問 府職員の「政治行為規制等3条例」の必要性について、改めて伺う。

総務部長 問題の未然防止の観点から制定が必要と考えている。

質問 再就職規制など、府市人事制度の統一について検討状況を伺う。

総務部長 府職員の退職管理については、基準の統一等についての協議等を進め、必要なものは、9月議会中での条例改正を目指したい。

安心して暮らせるまち、大阪

質問 繁華街の治安改善の観点から、居酒屋などによる客引きをどう認識し、どう対処すべきと考えるか。

知事 大阪のイメージを大きく損なう悪質な客引きもあると認識。繁華街は大阪が内外から人を呼び込む拠点であり、大阪市で検討中の条例が実効力を担保できるよう、府警本部にも十分な協力を求めている。

あるべき大阪の教育の実現

質問 府費負担教職員の人事権を市町村に移譲するのに合わせ、給与負担も市町村とできるよう、法改正を国に強く働きかけるべき。

教育長 府費負担教職員については、服務監督だけでなく人事権と給与負担も一致すべき。引き続き国に求めていく。

質問 教科書採択手続をどのように改め、公正なシステムづくりに取り組んでいくのか。

教育長 新たに発行される教科書の調査研究を行い、各校は調査結果を踏まえて教科書を選定し、教育委員会として採択する。

質問 学力向上の取組みについて、所見を伺う。

教育長 全国学力・学習状況調査の結果を分析すると、取組みの成果は市町村によりまちまち。市町村別の経年データを共有しながら、成果のあった学校の取組みを市町村に伝えるなど、具体的な改善策を指導・助言・援助していく。



中原教育長

大阪経済の発展に向けた取り組み

IR(統合型リゾート)

質問 法成立前であっても、大阪が一体となってIR(統合型リゾート)実現に戦略的に取り組むべき。

知事 関連法案が国会に提案された際には、しっかり準備を進められるよう、府市連携して窓口となる組織をつくりたい。



新港務局

質問 府市では平成27年に新港務局の設立を目指しているが、法改正等が進まなくても、府市の港湾管理機能の統合を進めるべき。

知事 大阪・関西が日本の経済成長を牽引するには、大阪湾諸港の管理一元化による国際競争力の強化が必要。「新港務局」による府市港湾管理の統合に向け、法改正を協議するとともに、現行法で可能な取組みを進める。